実践通訳ガイドⅠ

科目ナンバリング　ENG-213
選択必修　　2単位

大野　雅子

1. 授業の概要（ねらい）

この授業においては、翻訳、通訳ガイド、通訳という3種類の分野において、様々な題材をもとに実践的練習を行う。翻訳では、字幕翻訳と文芸翻訳を実践する。字幕翻訳では、映画「塔の上のラプンツェル」の日本語の字幕を作成し、グループで発表する。映画「時をかける少女」では、英語の吹き替え版を作成し、グループで発表する。文芸翻訳では、サリンジャーの『ライ麦畑でつかまえて』を日本語に翻訳、村上春樹の小説を英語に翻訳し、提出する。通訳ガイドと通訳とは異なる技能を必要とする異なる職種である。通訳ガイドになるためのトレーニングとしては、日本語、日本の食、日本の遊戯、日本の習慣、日本の観光案内を外国人観光客に英語で説明する実践練習をグループまたは個人で行う。Quick Responseとは、通訳の基礎トレーニングのひとつである。通訳において重要なのは、英語から日本語へ、または日本語から英語へ、すばやく変換することである。春学期は単語と数字のQuick Responseを行い、秋学期での本格的な通訳実践を行うための準備とする。

2. 授業の到達目標

1. 翻訳と通訳の基礎的知識とスキルを身につける。
2. 英語の語彙力と文法力を増強する。
3. 英語と日本語の表現の違いを学ぶ。
4. 英語と日本語でのプレゼンテーション能力を養う。
5. 英語圏の文化と日本文化との価値観の違いを学ぶ。

3. 成績評価の方法および基準

提出物及び発表50%、中間テスト20%、期末テスト30%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

授業で発表するためにグループで字幕や通訳ガイドの原稿を作成、英語の発音をチェックし、正しく発話できるよう準備する。Quick Responseのためには単語を暗記、また、数字を英語で発話できるよう練習する。

6. その他履修上の注意事項

毎週、発表または提出物がある。積極的な授業参加を必須とする授業である。

7. 授業内容

【第1回】　授業説明、通訳ガイド：日本の食を英語で説明
【第2回】　字幕翻訳：「塔の上のラプンツェル」（講義と練習）
【第3回】　字幕翻訳「塔の上のラプンツェル」（グループ発表）
【第4回】　通訳ガイド：日本語を外国人に英語で教える（個人発表）
【第5回】　通訳ガイド：日本の遊戯（グループ発表）
【第6回】　字幕翻訳：「時をかける少女」（講義と練習）
【第7回】　字幕翻訳：「時をかける少女」（グループ発表）
【第8回】　これまでの復習と中間テスト
【第9回】　通訳ガイド：日本の習慣（グループ発表）
【第10回】　通訳ガイド：観光案内（グループ発表）
【第11回】　文芸翻訳：サリンジャー『ライ麦畑でつかまえて』を日本語に翻訳（提出）
【第12回】　文芸翻訳：村上春樹の小説を英語に翻訳（提出）
【第13回】　通訳基礎トレーニング：単語のQuick Response（個人発表）
【第14回】　通訳基礎トレーニング：数字のQuick Response（個人発表）
【第15回】　まとめと期末テスト